

プラム・プルーン特報 No. 11

平成 29 年 8 月 17 日
J A 中野市営農センター
J A 中野市プラム部会

本年は、シンクイムシ類、黒斑病、かいよう病の発生が大変多い傾向です。防除は最後まで、確りと実施しましょう。
シンクイムシ類の発生が多いです。散布間隔に注意し、死角ができないよう薬液が十分にかかるようにして下さい。

1. 薬剤散布 隣接園（特に収穫期の作物）に飛散しないように注意して下さい

《プラム》（晩生種）収穫中の品種に散布した場合は、丸1日収穫を休むこと。

・散布時期： 8月下旬 (8/22~8/26頃)	・散布日 8月 日
	・散布量 0
・散布薬剤： 水 100ℓ 当り	
展着剤（まくぴか） 20ml	
オーシャインフロアブル 33ml (前日、3回)	
アルバリン顆粒水溶剤 50g (前日、3回)	
・対象病害虫： カメムシ類、シンクイムシ類、灰星病	
・散布量： 10a当り SS500ℓ 動噴 600ℓ (散布むらのないよう、十分に散布する)	
・注意事項	
※受粉樹等へも散布を実施する。	
① 散布時期に拘らず、シンクイムシ類が発生している場合は特別散布を実施する。	
② 秋姫などで、黒斑病（かいよう病）の発生がある場合は、スターナ水和剤 1000倍（7日前、3回）を加用散布する。	

スモモヒメシンクイムシ発生状況

(前週調査数)

(各地区フェロモントラップ調査日：8/16)	*上今井地区 -20頭↑(6)	*倭地区 - 50頭⇔(49)
(各地区フェロモントラップ調査日：8/14)	*深沢 -1頭 ⇔(0)	*一本木 -73頭↑(52)
第三世代ピーク	*西条 -18頭↑(13)	*草間 -248頭↑(87)

《プルーン》（晩生種）収穫中の品種に散布した場合は、丸1日収穫を休むこと。

・散布時期： 8月下旬 (8/23~8/27頃)	・散布日 8月 日
・散布薬剤：	・散布量 0
水 100ℓ 当り	
オンリーワンフロアブル 50ml (前日、3回)	
アルバリン顆粒水溶剤 50g (前日、3回)	
・対象病害虫： 灰星病、カメムシ類、シンクイムシ類	
・散布量： 10a当り SS500ℓ 動噴 600ℓ (散布むらのないよう注意する。)	
・注意事項	
① 散布時期に拘らず、シンクイムシ類が発生している場合は特別散布を実施する。	
尚、次回の防除は、オーシャインフロアブル 3000倍（前日、3回）と●モスピラン顆粒水溶剤 2000倍（前日、3回）となります。	

・今後の管理

*シンクイムシ被害果は園地外へ除去するか、水没させて被害が増加しないようにしましょう！

*枝吊り、支柱たて、新梢管理により、明るい状況から、農薬の薬液が十分にかかる園地にしましょう。

「収穫始予想」状況から、目安として

・スタンレイ 8月24日頃～

・秋姫 9月3日頃～